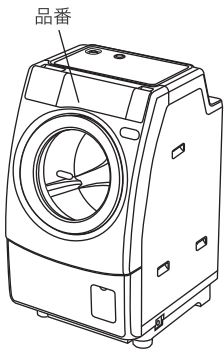
据付説明書

ドラム式洗濯乾燥機 家庭用

品番 AWD-AQ380-L (ドア左開き)
AWD-AQ380-R (ドア右開き)

据え付けをされる方へ

- 製品の機能が十分に発揮できるように、この据付説明書の内容にそって正しく据え付けてください。
- 据え付け終了後、「10. 点検」の項目に基づいて必ず確認を行ってください。
- この据付説明書は据え付け終了後、お客さまにお渡しください。

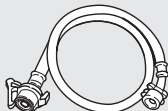
お客さまへ

- 引っ越しや排水口の点検などを行う場合に本機を移動する必要がありますのでこの据付説明書は、据え付け後も「取扱説明書」と共に大切に保管してください。

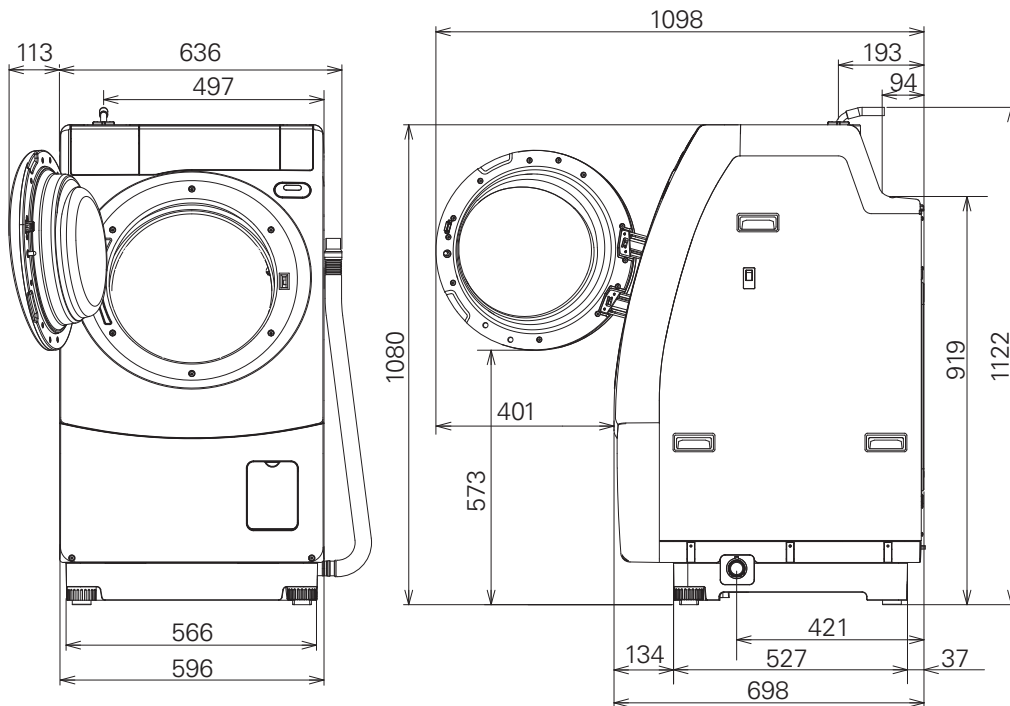
■■ 据え付けに必要な付属品 ■■

排水ホース 1本
(長さ 約80cm)
ホースバンド(1個)

マジックつぎ手
1個

給水ホース 1本
(長さ 約80cm)

スパナ 1個
輸送金具用

キャップ(A)2個
輸送金具用
(本体背面に仮付けしています)

1. 製品寸法・質量

製品質量
77kg

AWD-AQ380-Rをお買い上げのお客さまへ

AWD-AQ380-Lに対してドアの開く方向とドア開ボタン位置が異なりますが、使いかたは同じです。説明イラストはAWD-AQ380-Lを使っています。

2. 別売部品（据え付け用）

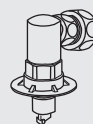
ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの当社 修理相談窓口 へご相談ください。

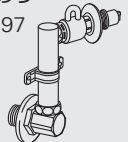
●給水栓ジョイント・壁ピタ水栓は、蛇口の形態によっては、取り付けできないものがあります。
　詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

●洗濯機トレー（TRAY-5）

露付きによる床のぬれ防止用に
外寸　幅660×奥行660×高さ32mm
部品コード　617　168　7378
メーカー希望価格
7,350円

●給水栓ジョイント
CB-J6(サービス扱い)

水もれ防止機能付き
部品コード　635　103　3469
メーカー希望価格
2,520円

●壁ピタ水栓
CB-L6(サービス扱い)

水もれ防止機能付き
その他、分岐水栓は数種類あり
部品コード　617　253　1397
メーカー希望価格
6,825円

●ホースバンド(排水ホース用)

部品コード　617　026　4891
メーカー希望価格
210円

●給水延長ホース

長さ	部品コード	メーカー希望価格
1m	617　148　0245	1,785円
2m	617　148　0252	2,310円
3m	617　148　0269	2,730円
L型給水ホース		
0.8m	617　286　2347	2,940円

●洗濯機用排水パイプ
SW-PIPE-A(商品扱い)

左右の排水スペースが
80mm取れないときに
メーカー希望価格
1,260円

●排水ホース補修キット

排水ホースを延長するときに(長さ1.34m)
部品コード　617　099　1285
メーカー希望価格
1,785円

接着剤

排水ホース

ホースつぎ手

ホースバンド

ホース口

●真下排水パイプ

排水口が本体真下中央部で設置時に横にスペースがあるときに
SW-PIPE-2(商品扱い)
　メーカー希望価格　1,260円
SW-PIPE-1(サービス扱い)
　部品コード　617　160　2197
　メーカー希望価格　1,260円

真下排水パイプ

接着剤

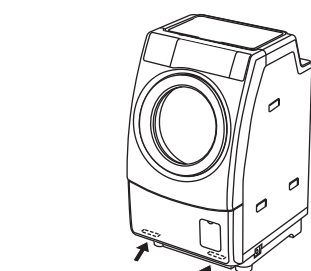
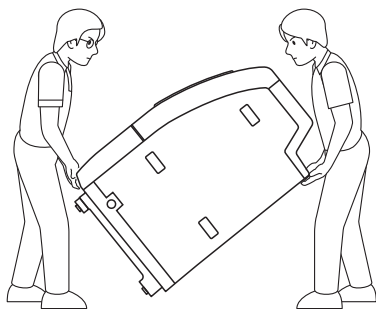
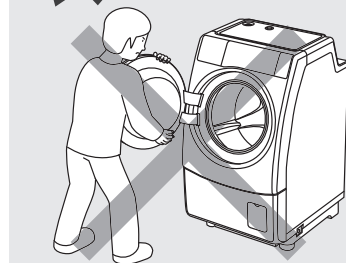
ホースバンド　クッション

●高さ調整脚
SW-KYAKU-1(商品扱い)

本体の高さが約20mm高くなります。
2枚(約40mm)まで重ねられます。
メーカー希望価格
1,050円

メーカー希望価格 (税込み)　●価格は改定されることがあります。

3. 本体の運搬

運搬するときは、必ず 2 人以上で運んでください。本体側面、後面、前面の下のとっ手を持って運んでください。ドアやドアパッキンなど、とっ手以外を持って本体を移動させないでください。

下にとっ手があります。

4. 輸送金具の取りはずし

輸送時に内部機構を保護していた2本の輸送金具をスパナ(付属品)で必ずはずしてください。
輸送金具がついたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。

お願い
- 輸送金具をはずした後は、本体を倒さないでください。

■必要なもの

スパナ(1個)

キャップ(A) 2個
(本体背面に仮付けしています)

キャップ(A)は、確実にはめ込まないと異常音や故障の原因になります。

手順 ① 付属のスパナで輸送金具(背面)2ケ所のボルトをゆるめ、矢印 ➡ の方向にスライドさせて後方に抜き取る

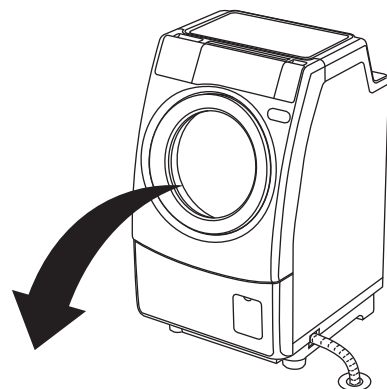
手順 ② キャップ(A)を矢印の方向に回転させ、背面2ケ所の開口部にそれぞれツメが掛かるまで確実にはめ込む

手順 ②
キャップ（A）

手順 ①
輸送金具(背面)

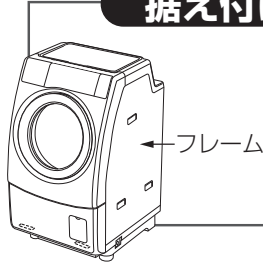
お知らせ
- **はずした輸送金具、付属品のスパナは転居などの本体輸送の際に必要です。必ず保管してください。**
- **本体を輸送の際は、逆の手順で必ず輸送金具を取り付けてください。**
  （取り付けは、ドラム槽を奥側に押し付けながらボルトをセットしてください。）

ご使用後、製品を移動する場合のご注意

製品を傾けると、排水ホースから水が出てくる場合があります。
製品を移動する前に排水ホースを排水口に差したまま、製品を前面に約45度傾けて水を抜いてください。（約5秒間）
けがを防ぐために、作業は必ず2人以上で行ってください。

5. 設置スペース・場所

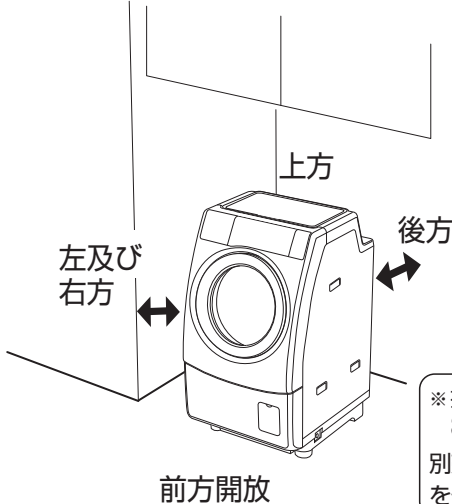
⚠警　告

浴室や風雨に
さらされる場所には
据え付けない
(感電･火災･故障･変形の原因)

据え付け時のご注意

本体を設置するときには、とっ手や樹脂部分を持って設置してください。
フレームを押さえると、へこみが発生しますので、絶対に押さえないでください。

設置スペース

本体は前方を開放して、下表の寸法以上離してください。

- 異常な振動や音を防ぐためです。

消防法　基準適合　組込形

場 所	離隔距離(cm)
上 方	10
左 方	※1
右 方	※1
後 方	1
下 方	0

※排水ホースの接続側は
8cm以上
別売の洗濯機用排水パイプ ➡P2
を使用した場合は、5cm以上

※この製品は、「消防法設置基準」に基づく試験基準に適合しております。

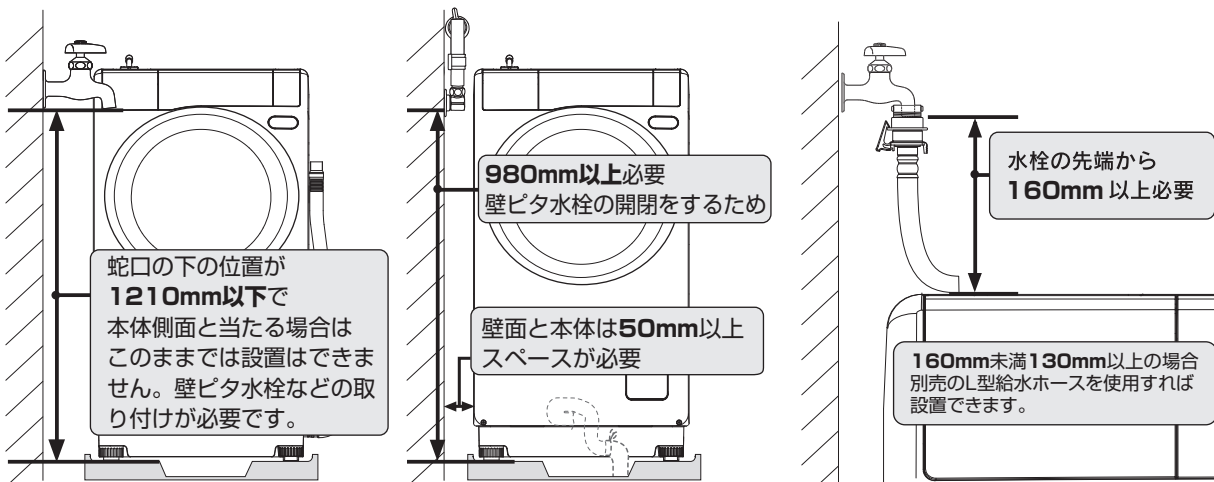
■電源コードやアース線を製品に接触させないでください。

脱水中にたたき音が出る原因となります。

■下記のようなところには設置しないでください。

- **直射日光のあたる場所**
  (プラスチック部品の変色や変形の原因)
- **冬期に凍結の恐れのある場所**
- **窓や換気扇のない場所**
- **平らでない床・弱い床・凸凹な床の上**
  振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは販売店にご相談ください。
- **高い置台の上**
  (底部と床の隙間から、お子さまなどが手を入れ、けがをする原因)
- **包装用台座は、据え付け台として使わない**
  (本体故障の原因)

■640角防水パンで横に水栓があり本体をずらすことができない場合

- 下図のように、蛇口の位置によっては、壁ピタ水栓などが必要です。
- 水栓側の壁とのスペースを50mm以上確保してください。

お知らせ

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすくなっています。放置しておくと排水エラー表示が出たり、臭いの原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。
- 出荷時の検査により、ドア内面及びドラム内に水滴が残っている場合や排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

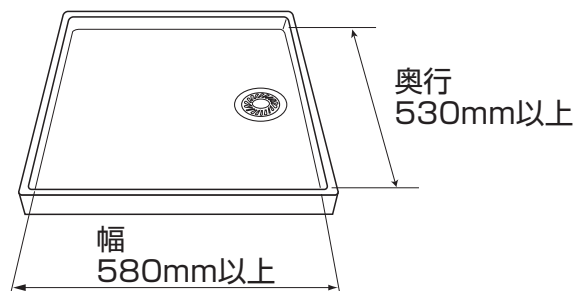
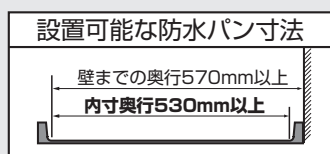
6. 排水ホース - ① （防水パン）

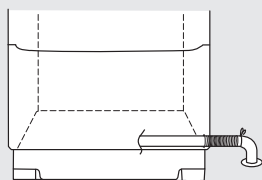
防水パン

防水パンを確認してください。

内寸法が幅580mm×奥行530mm以上必要です。

排水口が横のとき

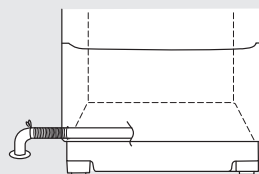
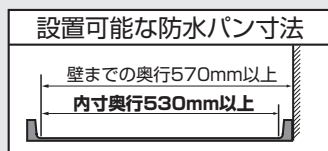
設置可能な防水パン寸法

◆排水口が右のとき (真下排水以外)

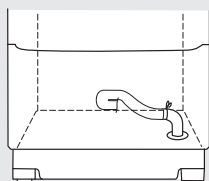
排水ホースを右側に取り付ける場合 ➡P8

◆排水口が左のとき(真下排水以外)

排水ホースを左側に取り付ける場合 ➡P8

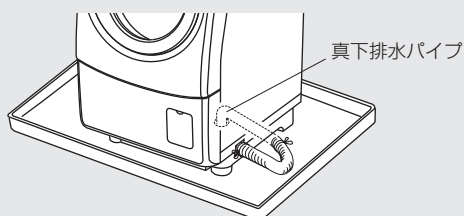
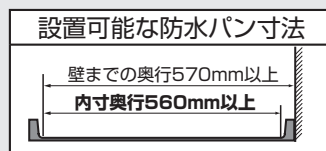
排水口が下のとき

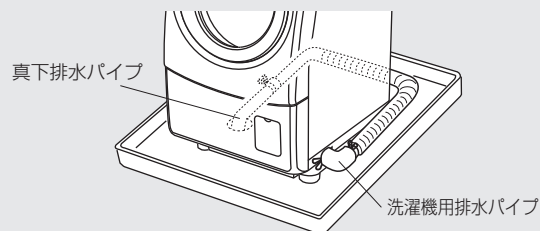
設置可能な防水パン寸法

壁までの奥行570mm以上
内寸奥行530mm以上

◆排水ホースを本体内側で処理する場合

➡P6

◆排水ホースを本体右側（左側）から処理する場合

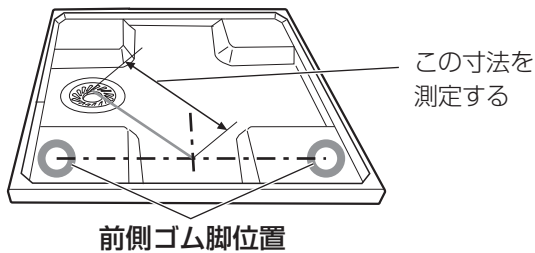
※ 設置可能な防水パン寸法

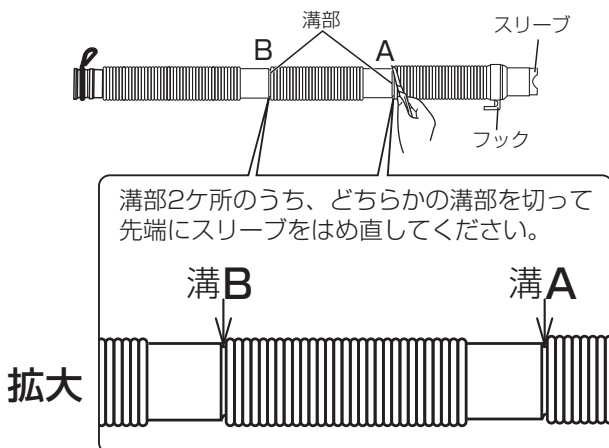
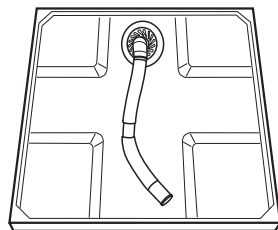
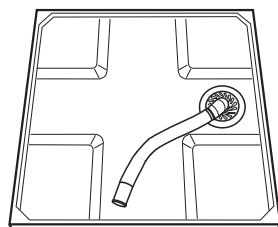
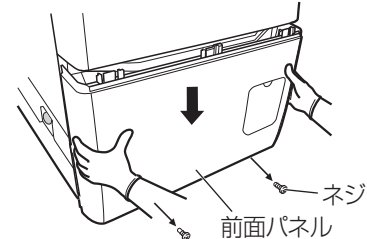
壁までの奥行570mm以上
内寸奥行560mm以上

◆排水ホースを本体後側から処理する場合

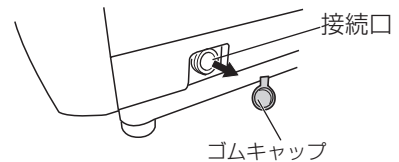
※防水パンの寸法

- 別売の真下排水パイプが必要です。
  設置場所によっては洗濯機用排水パイプが必要な場合もあります。

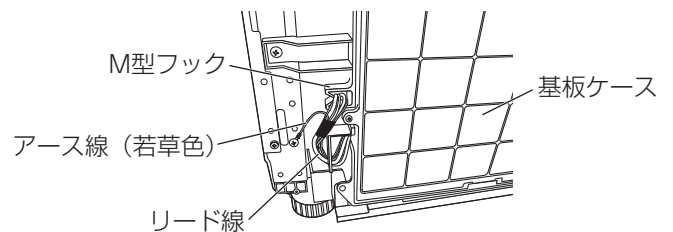
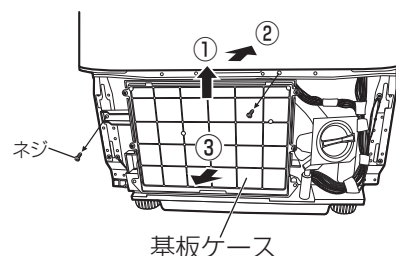
6. 排水ホース - ②（真下排水の場合）

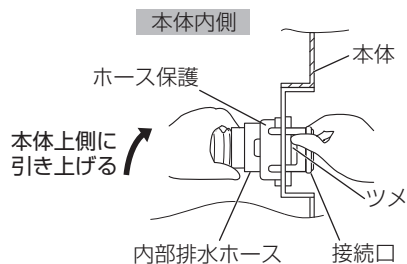
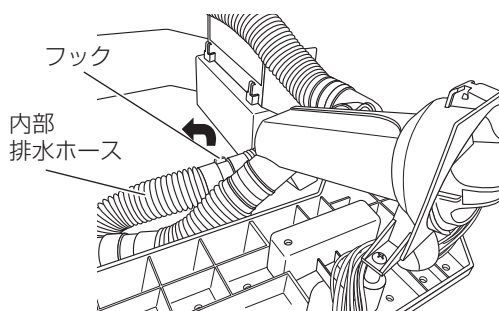
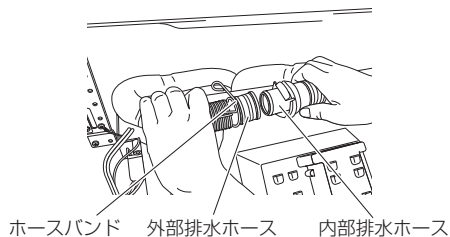
お願い
- **電源プラグをコンセントから抜き、下図をご覧のうえ、確実に行ってください。排水ホースを正しく取り付けないと、水もれの原因になります。**
- **けがを防ぐために付け換え作業は必ず手袋をしてください。**

1 本体を設置する際の前側ゴム脚の位置を決め、その位置を結んだ線の中央と排水口までの寸法を測定する

2 外部排水ホース(付属品)の長さを調整する(AまたはBのどちらかでカットする)

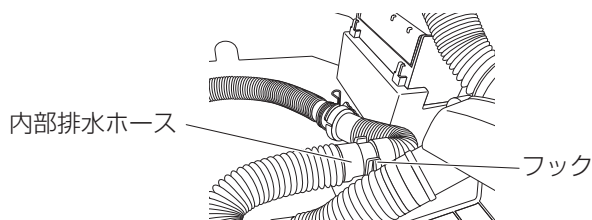
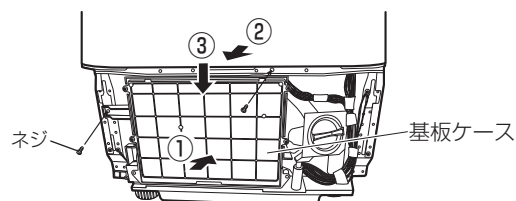
1 で測定した寸法が38cm以内の場合は、Bの位置でカットしてください。
それ以外の場合はAの位置でカットしてください。

3 外部排水ホース(付属品)を設置する状態でセットする(排水ホースの設置方法 ➡P10)

4 ネジ(2本)をはずし、前面パネルを下にずらしてはずす

5 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

6 本体を設置場所に設置する

7 基板ケース左のM型フックからリード線をはずす

8 ネジ(2本)をはずし、基板ケースを①上にあげ、②奥に倒した状態で③手前に引き出す

9 接続口のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを矢印方向に動かし、本体からはずす

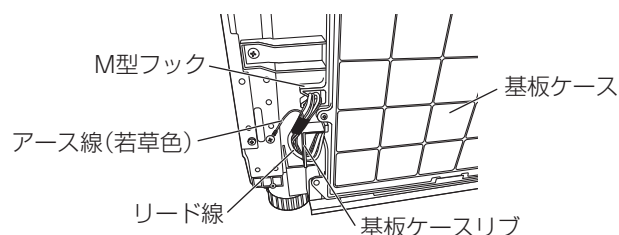
- 壁などで外側に手が入らない場合は、本体内側の内部排水ホースを本体上方向に強く引っ張るとはずれます。

10 内部排水ホースをフックから取りはずし、手前に引き出す

11 外部排水ホース(付属品)と内部排水ホースとを接続し、ホースバンドで確実に固定する

12 内部排水ホースをフックにはめ込む

ご注意

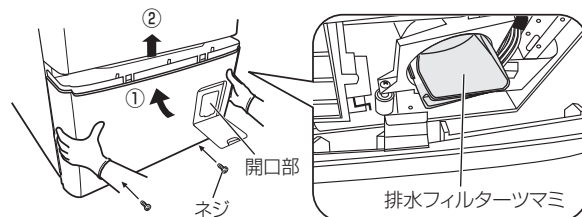
- **フックに内部排水ホースを確実にはめ込んでください。はめ込まないと、排水フィルターを開けたときに水もれします。**

13 基板ケースを ① 奥に倒した状態で本体内側に入れ、② 上端を手前に起こし、③下にずらして取り付ける

- ネジ2本にて固定する。

お願い

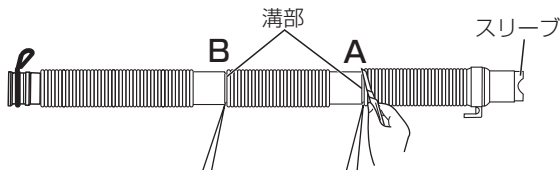
リード線の傷つきや異音の原因となりますので、必ず下記の手順で作業を実施してください。

1. 基板ケースリブの下にリード線を確実に引っ掛ける。
2. M型フックにリード線を引っ掛ける。
   ただし、アース線はM型フックには引っ掛けないでください。

14 前面パネルを①斜めに差し込み、②上にあげて取り付ける

- ネジ2本にて固定する。

ご注意

- 前面パネルの取り付け時に、前面パネル開口部と排水フィルターのツマミが引っかからないように注意してください。

6. 排水ホース - ③（真下排水以外の場合）

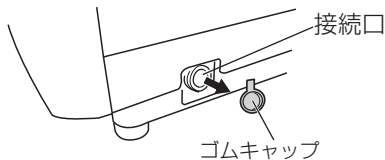
外部排水ホース(付属品)が長すぎる場合

本体と排水口の距離に応じて、溝部2ケ所のうち、どちらかの溝部を切って先端にスリーブをはめ直してください。 ➡P6 2 参照

外部排水ホース(付属品)を右側に取り付ける場合

お願い

- **排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。**
- **正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。**

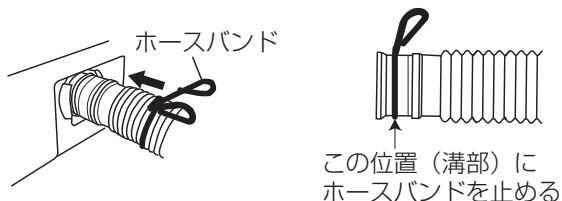
1 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

2 排水ホースを接続口に差し込み、止まった所から更に「カチッ」と音がするまで差し込む

- 抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

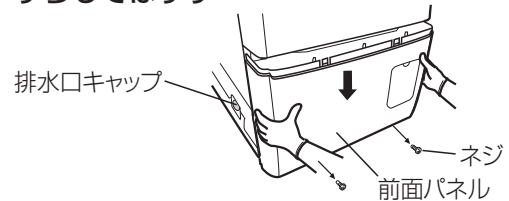
差し込み後、ジャバラ部を引き、抜けないか確認してください。

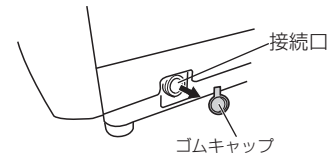
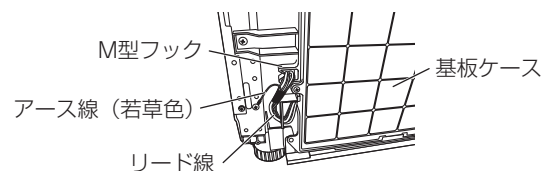
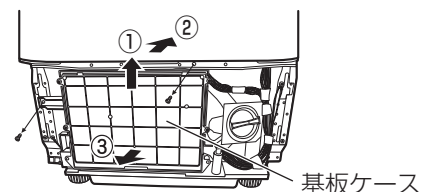
3 ホースバンドを下図の位置に止める

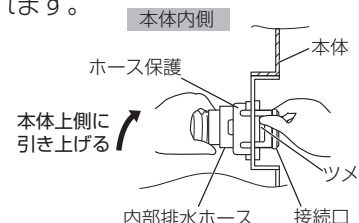
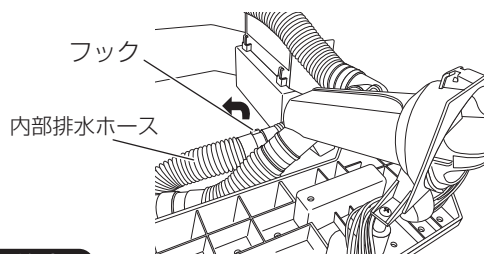
この位置（溝部）にホースバンドを止める

外部排水ホース(付属品)を左側に取り付ける場合

お願い

- **電源プラグをコンセントから抜き、下図をご覧のうえ、確実に行ってください。排水ホースを正しく取り付けないと、水もれの原因になります。**
- **けがを防ぐために付け換え作業は、必ず手袋をしてください。**

1 ネジ(2本)をはずし、前面パネルを下にずらしてはずす

2 本体右側のゴムキャップをはずす

- 接続口から水が出ることがあるため、タオルなどを用意してください。工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。

3 基板ケース左のM型フックからリード線をはずす

4 ネジ(2本)をはずし、基板ケースを①上にあげ、②奥に倒した状態で③手前に引き出す

5 接続口のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを矢印方向に動かし、本体からはずす

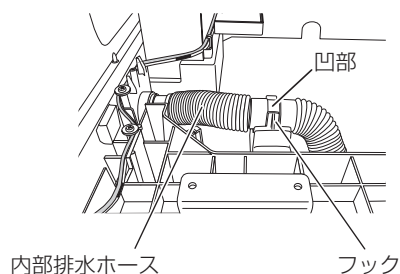
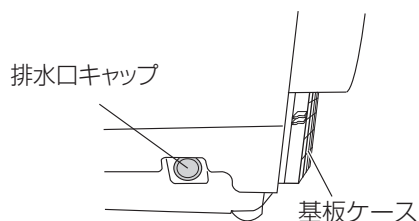
- 壁などで外側に手が入らない場合は、本体内側の内部排水ホースを本体上方向に強く引っ張るとはずれます。

6 内部排水ホースを右側のフックからはずす

ご注意

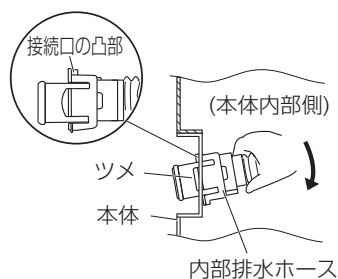
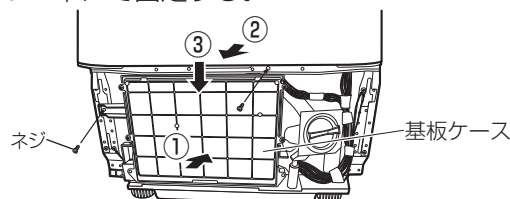
- **その他のホースや配線ははずさないでください。水もれ、異常振動、エラーの原因になります。**

7 内部排水ホースを左側のフックにはめ込む

- 内部排水ホースの凹部を確実にフックにはめ込む

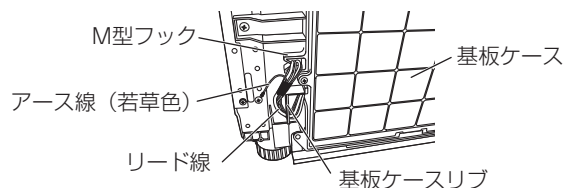
ご注意

- **フックに内部排水ホースを確実にはめ込んでください。はめ込まないと、排水フィルターを開けたときに水もれします。**

8 本体左側の排水口キャップをはずす

9 凸部を本体に掛け、矢印方向に動かし、確実にツメをはめ込む

- 左手で位置決めを行い、右手で下に押し込むと簡単に固定できます。

10 基板ケースを①奥に倒した状態で本体内側に入れ、②上端を手前に起こし、③下にずらして取り付ける

- ネジ2本にて固定する。

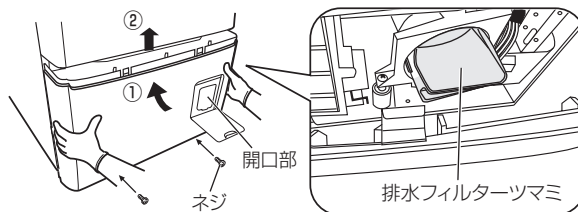
お願い

リード線の傷つきや異音の原因となりますので、必ず下記の手順で作業を実施してください。

1. 基板ケースリブの下にリード線を確実に引っ掛ける。
2. M型フックにリード線を引っ掛ける。
   ただし、アース線はM型フックには引っ掛けないでください。

11 排水口キャップを本体右側の接続口に取り付ける

12 前面パネルを①斜めに差し込み、②上にあげて取り付ける

- ネジ2本にて固定する。

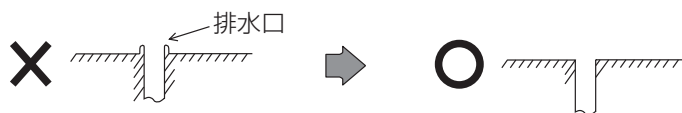
ご注意

- **前面パネルの取り付け時に、前面パネル開口部と排水フィルターのツマミが引っかからないように注意してください。**

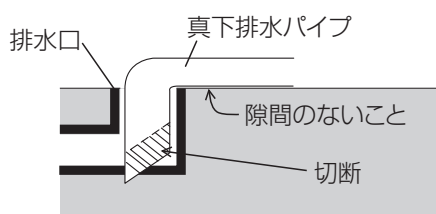
13 接続口に外部排水ホース(付属品)を取り付ける

外部排水ホース(付属品)を右側に取り付ける場合 ➡P8 **2**～**3** 参照

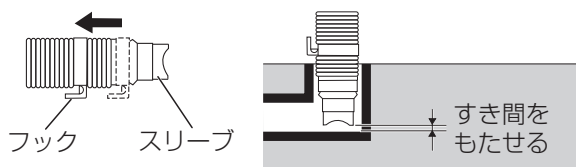
排水口について

お願い **排水口にゴミなどが詰まっていると排水できません。**
設置前には、必ず排水口の詰まりを取り除いてください。

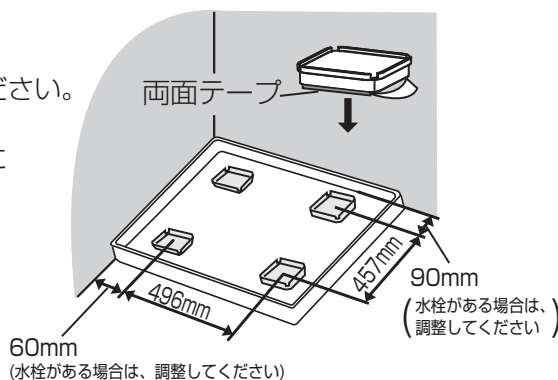
- 排水口が床面より突出している場合は、床面と同じ高さまで排水口を切断してください。

■別売の真下排水パイプを使用する場合

- 真下排水パイプが排水口に当たる場合や底と隙間がない場合は、パイプ先端を斜めに切断して調整してください。

排水口にエルボがない場合

- 排水口側にあるフックをずらし、排水口に差し込んでください。

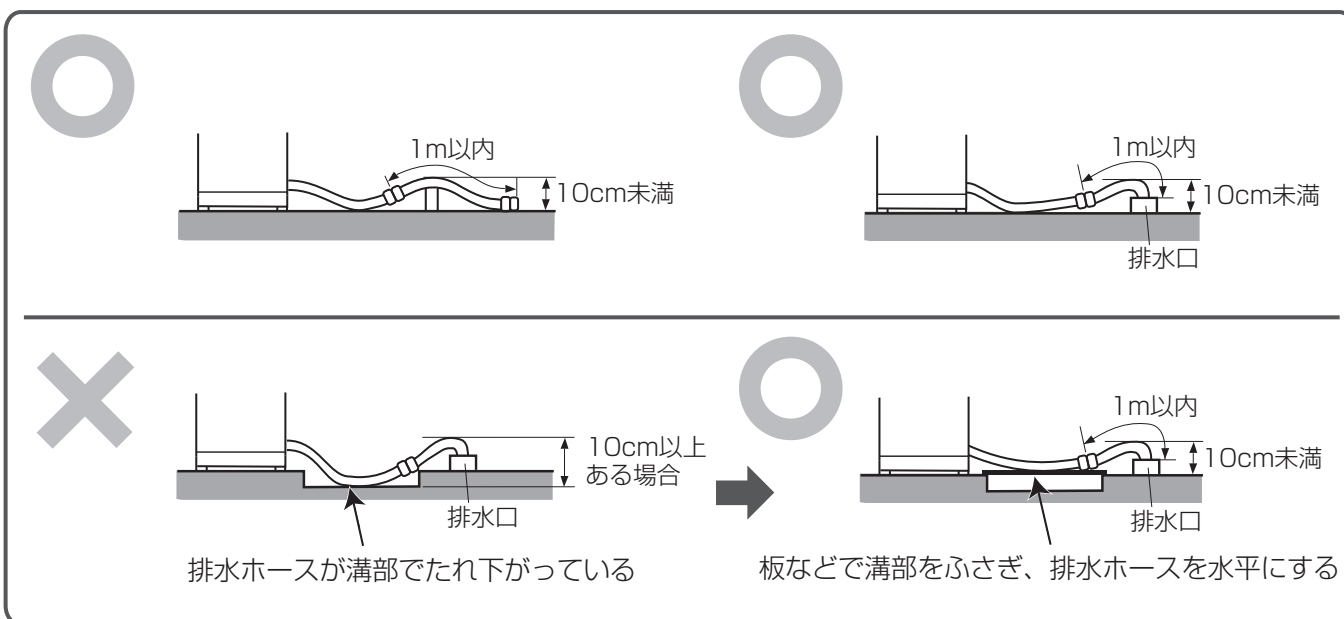
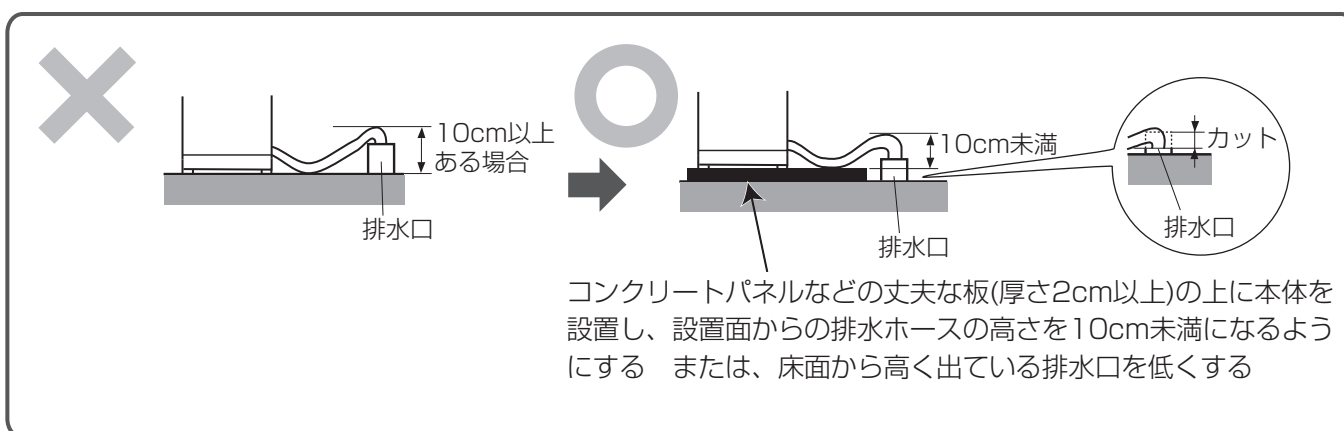
スリーブは、ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。
必ず取り付けてください。

排水時の水の力や振動などで動く場合があるため、排水口にしっかり差し込み抜け出さないように固定してください。

■高さ調整脚（別売）について

- 接着する面の水・ほこりなどはきれいに拭き取ってください。
- 両面テープのシールをはがし、床面、または防水パンに固定してください。
- 2枚まで重ねることができます。
  1枚で20mm、2枚重ねると40mm高くなります。
  3枚以上重ねないでください。

延長する場合

排水ホースを延長する場合、及び敷居を越える場合の高さは右表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10cm未満	1m以内
途中で高くならない場合	ー	3m以内

お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談のうえ、排水ホース補修キット（別売）をお買い求めください。➡ P2

延長しない場合

7. 給水ホース

マジックつぎ手の取り付け

- 給水ホース・マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものをお使いください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 分岐水栓の取り付けは、お買い上げの販売店、水道工事店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。➡ 取扱説明書参照

水栓について

○ 横水栓　オートストッパー水栓(洗濯機用)

オートストッパー水栓にはマジックつぎ手は不要です。

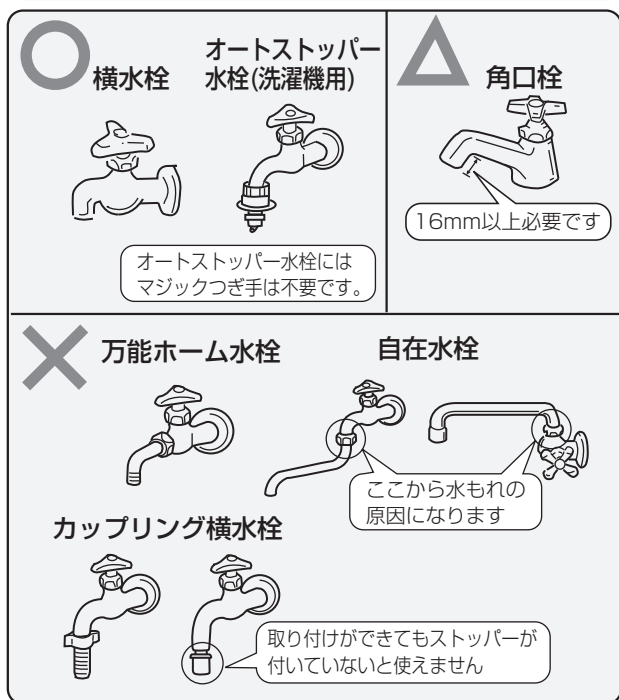
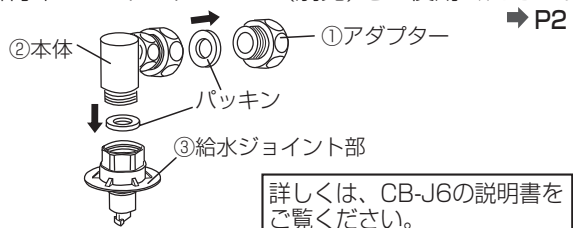
△ 角口栓

16mm以上必要です

× 万能ホーム水栓　自在水栓

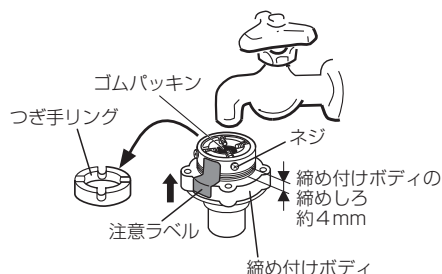
ここから水もれの原因になります

カップリング横水栓

取り付けができてもストッパーが付いていないと使えません

※給水栓ジョイント・分岐水栓は、蛇口の形態によっては取り付けできないものがあります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

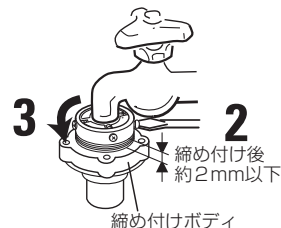
マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ4本をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと蛇口の先端を垂直に押し当てる

- 蛇口の口径が大きいときは、つぎ手リングを取り除いてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。蛇口にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、注意ラベルは、はがさないでください。

2 蛇口の先端がマジックつぎ手の中心になるように、ネジを均等にしっかり締め付ける

- 壁側になるネジは前もって調整しておくと便利です。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けないと水もれします。
- ゴムパッキンを水栓に強く押し当て水もれを防ぐためです。

ご注意

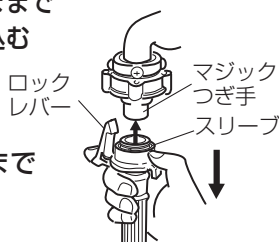
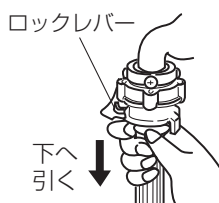
- マジックつぎ手は、取り付けかた・転居の際に取り換えたとき、長期間の使用でゆるみが生じたときなどに水もれが起きる場合があります。
  その場合は、1 図のように締め付けボディの締めしろを約4mmにゆるめてから、上記方法でマジックつぎ手を取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合は、マジックつぎ手を取り換えてください。
  転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 今までお使いのマジックつぎ手がある場合でも、必ず新品と取り換えてください。
- 転居や設置し直しのときには、給水ホースの本体側も、確実に締め付け直してください。

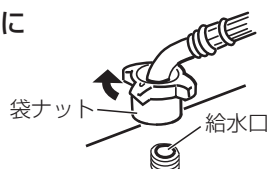
つなぎかた

水栓側

1 スリーブを引き下げたままでマジックつぎ手に差し込む

ロックレバー
マジックつぎ手
スリーブ

2 スリーブをはなし、「パチン」と音がするまで十分に差し込む

3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する

本体側

1 袋ナットの先を給水口にあてがう

袋ナット
給水口

2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

お知らせ

- 転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口より水もれがないか確認してください。

はずしかた

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉め、（電源 切/入）を押す

2 （洗濯）を押し、「ドライマーク」を選ぶ

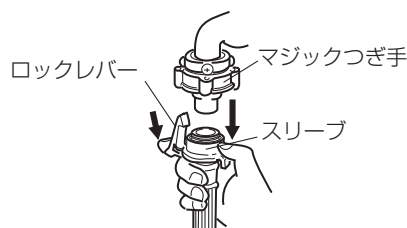
3 （スタート 一時停止）を押す

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです

4 約1分後に（スタート 一時停止）を押す

5 ドアロック 消灯後、電源を切る

6 水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げてホースをはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

本体側

袋ナットをゆるめてはずす

◆延長する場合

お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談のうえ、専用の給水延長ホース（別売）をお買い求めください。➡ P2

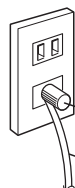
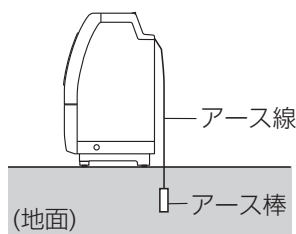
8. アース線・電源

■アース線

⚠警　告

万一の感電防止のため、アース線を確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する原因になります。また、漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。
（詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください）アース線の付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。設置場所の変更や転居の際にも､アース線の取り付けを必ず行ってください。

コンセントにアース端子がある場合

アース端子がない場合

法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの当社 修理相談窓口 にご相談ください。➡取扱説明書
（費用は有料です）

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。（法令などで禁止されています）

■電源

⚠警告

- **電源コードや電源プラグが傷んでいるときや､コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
  （感電・ショート・発火の原因）
- **傷付けない､破損しない､無理に曲げない､たばねない**
- **電源コード上に重い物をのせたり、はさみ込まない**
  （破損して、火災・感電の原因）
- **ぬれた手で抜き差しはしない**
  （感電の原因）
- **延長コードは使用しない**
  （火災・感電の原因）
- **テーブルタップによるタコ足配線はしない**
  （火災・感電の原因）

- **定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う**
  （火災・感電の原因）
- **定期的に電源プラグを乾いた布で拭く**
  （ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因）

⚠注意

電源コードを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持ってコンセントから抜く

（感電・ショートして発火する原因）

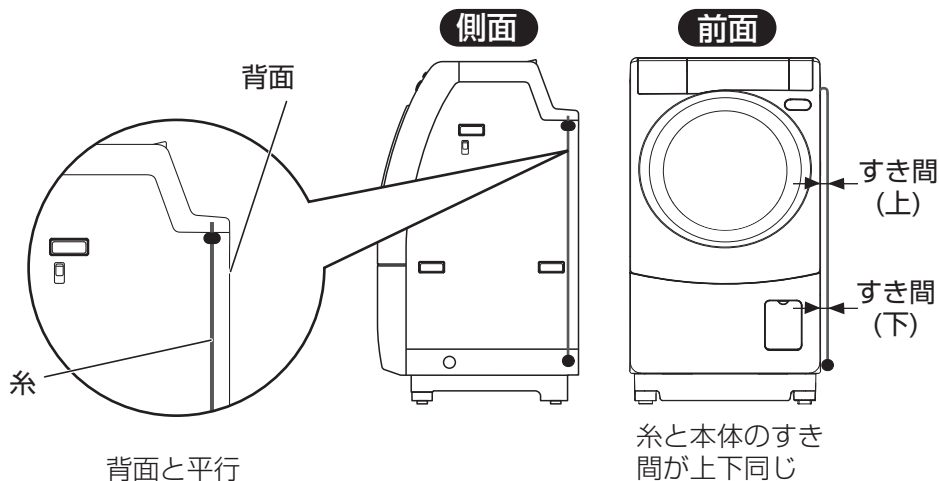
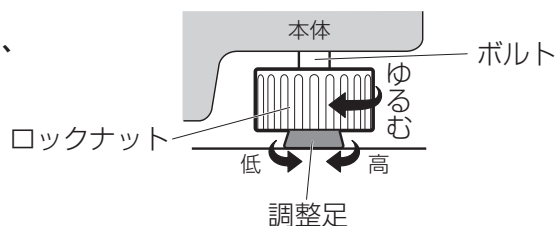
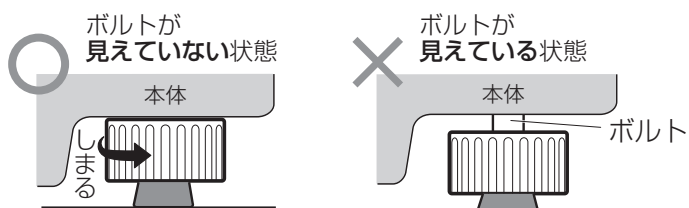
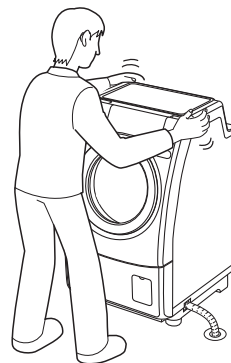
長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

（絶縁劣化による感電・ 漏電火災の原因）

9. 水平・ガタつきの確認

■本体が水平でないとき

⇨ 前面右の調整足で調整する

1 おもり(50円玉など)を付けた糸を図のように下げ、水平度を確認する

2 前面右のロックナットをゆるめ、
調整足を回して調整する

3 調整できたら、ロックナットを
回してしっかり締め付ける

4 本体の上端を対角（右前・左後と
左前・右後の両方）にゆり動かして、
ガタついていないか確認する

- 必ず本体にガタつきがないかを確認してください。
  異常振動や故障の原因となります。

10. 点検

設置前には必ず排水口の詰まりを取り除いてください。
設置確認、試運転を必ず行ってください。

重要設置確認

□ 水栓側及び本体の給水ホース接続部に水もれはありませんか。

□ 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていないか確認してください。➡P15

ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音や故障の原因になります。

□ 調整足はしっかり締まっていますか。➡P15

□ 輸送金具(2本)ははずされ、キャップ(A)はしっかりはめ込まれていますか。➡P3

輸送金具がついたまま運転すると異常振動や故障の原因になります。

□ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみ込んでいませんか。

□ 定格15A以上･交流100Vのコンセントを単独で使っていますか。

□ アース線はしっかり接続されていますか。

□ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。

□ 排水できましたか。

排水口にほこり、ゴミ等が詰まっていると排水できません。

試運転

- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタツキ・揺れのないことを確認してください。
- ドラム内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、ドアを閉める

2 電源「切」の状態で［洗い］と［すすぎ］を押しながら、［電源 切/入］を押す

- ブザーを鳴らし、［8:88］を表示します。

3 ［スタート 一時停止］スタートする

- 試運転を開始し、残時間［5］(5分)を表示します。

4 異常がない場合、約5分後に自動終了します。

- **異常な音、ガタツキ、揺れはでていませんか。**
  設置状態のガタツキ・輸送金具の外し忘れはありませんか。
- **水もれはありませんか。**
  給水ホース、排水ホースの接続部から水がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

［E 11］● 給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

［E 12］● 排水ホースの確認
- 立ち上がりは10cm未満になっていますか。
- 排水口(フィルターやトラップ部)に糸くずなどが詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除き、スタートすると運転を継続します。

三洋電機株式会社
三洋アクア株式会社
〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

13400A